

Aikou

2021年12月園だより

愛香南部幼稚園

〒921-8035

金沢市泉が丘 1-16-8

Tel 241-3860

「クリスマスを待ち望む」

園長 土肥 聡

今年11月28日から「アドベント」に入ります。クリスマスの4週間前からクリスマスを待ち望む時を過ごします。幼稚園の一番大切なお祝いがクリスマスです。すでに子どもたちはクリスマスのさんびを歌い、聖書の話をお聴きして、イエスさまのお誕生に思いを巡らしています。

クリスマスはこの世界のただ中にまことの愛の出来事が起こりました。神さまは御自分の大切な一人の子どもイエスさまを、マリアの胎を通してこの世界に送られました。それは神さまの愛のプレゼントです。神さまは世界のすべての人たちを愛して救うためにイエスさまを下さいました。その愛のプレゼントを感謝して受け取るのが、クリスマスの喜びです。

昨年、世界中に新型コロナウイルスが拡がり、多くの人たちの命が奪われ、生活が困窮しています。そのような人たちにも、クリスマスの喜びがありますようにお祈りしましょう。

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」(ヨハネによる福音書3章16節)

「自分を大切に」

アドバイザー 横江 栄子

今年も後一か月になりました。思い起こすといろいろな出来事がありましたけれど、大きな事故もなく子どもたちも元気に過ごすことが出来感謝です。保護者の方々の暖かいお支えに心から感謝いたします。

園児たちも4月当初に比べるとすっかり園生活に慣れ親しみ、園生活を安心して楽しんで過ごしている様子が見られます。自分の思いを保育者やお友達に伝えることが多くなりました。その分トラブルもありますが、保育者の助けを受けて、自分の気持ちを整理したり、落ち着いて考え直したりしながら過ごせるようになりました。

ある本を読んでいたら次の言葉に出会いました。

「自分を大切にできないと、他者も大切にできない」。まず自分を大切にすることを改めて考えてみました。自分を大切に考える基本には自分が大切にされた経験が必要です。

両親を始め周りの方の愛情を受けることで、他を愛することが出来る気持ちが育ちます。

たくさん愛してあげてください。



クラス スケッチ



すみれぐみ

4月当初2名のすみれ組は、11月よりさらに1名のお友達を迎え8名になり、朝の集合では自分のシールのついた椅子を見つけてきちんと並べて座れるようになりました。11月はお天気が続いて、秋の気持ちのいい自然の中で落ち葉シャワーを楽しんだり、ドングリや木の実拾いもできこの季節ならではの遊びを満喫しました！お散歩の途中「疲れた～！」の声や、帰り道でしゃがみこんで「抱っこ～！」だった子どもたちもゆり組さんに手をつないでもらった時は、かなり遠方まで歩くことができ感心しました。

12月は声を合わせて歌を歌ったり、楽器遊びをしながらクリスマスの温かい雰囲気の中で過ごします。この経験を通して子どもたちの個々の成長が楽しみです。

土肥ミチ子



ゆりぐみ

今年は天気の良い日が多く園外保育に恵まれた秋でした。秋の採集物を求めてあちらこちらの公園へ行きました。安全に歩くことがスムーズになり、体力がついてきたので、以前から子どもたちの希望であった大桑緑地公園（ぐるぐる公園）まで行くことにしました。ばら組のお友だちと一緒に歩き、たくさんのどんぐりを拾って、思いっきり公園で遊んできました。子どもたちにとって楽しい思い出だけではなく、年下のお友だちをサポートできたことや元気に歩いたことで頑張った後の喜びが自信となったようです。自分たちはゆり組なのだという自覚と自信を持って、クリスマスの準備を始めています。ゆり組一人ひとりがイエスさまのお誕生の出来事に向き合い、感じていることを自信を持って表現できるようにと願っています。

富樫立子



たんぽぽぐみ

11月もたくさん散歩に行くことができました。10月に犀川緑地（犀川雪見橋近く）まで歩いたことが子どもたちの自信につながったようです。すみれ組と一緒にいずみ公園（りす公園）へ行ったときには、さりげなく道路側へ行きすみれ組の友だちが危なくないようにと守ろうとする一面も見られました。帰りの坂道でも「もう少し、がんばろー」と声を掛ける姿に驚かされました。ゆり組、ばら組と一緒に出掛けているときには、『まだ、たんぽぽさんだもん！』という場面は多いのですが、すみれ組が一緒だと…『たんぽぽさんだからね！』とお兄さん、お姉さんの気分のようにです。この秋、またひとつ大きく成長することができた子どもたちです。

12月は楽しみにしているクリスマスです。アドベントカレンダーを1枚ずつめぐりながら、イエスさまのお誕生日を楽しみに待ちたいと思います。

氣谷彩子



ばらぐみ

ずっと行きたかった「ぐるぐる公園」に出かけることができた11月。木の実・落ち葉などの拾い物も大収穫でした。楽器を作って演奏したり、ケーキも作ってみたい…お部屋でも秋ならではの遊びを楽しみました。

チューリップの球根を頂き、土づくりにもチャレンジした球根植えも良い経験になりました。冬の寒さに耐える球根の不思議さに触れ、「はやくさかないかな～」と今から楽しみにしています。

少しずつクリスマスに向けての準備も始めています。礼拝のお話の中で「大工」の仕事にふれることがありました。次の日、ブロックをうまく使いトントンと打ち込んでいるような仕組みを作り遊んでいたことに驚きました。クリスマスまでの特別な時間を子どもたちと楽しみながら過ごしていきたいと思います。

北村愛実

